

機種名: **聖闘士星矢 女神聖戦** (SANYO)

導入予定日: **2015.9.6~**



1店舗あたりの  
**設置予測**

予測設置台数:

**2台~4台**

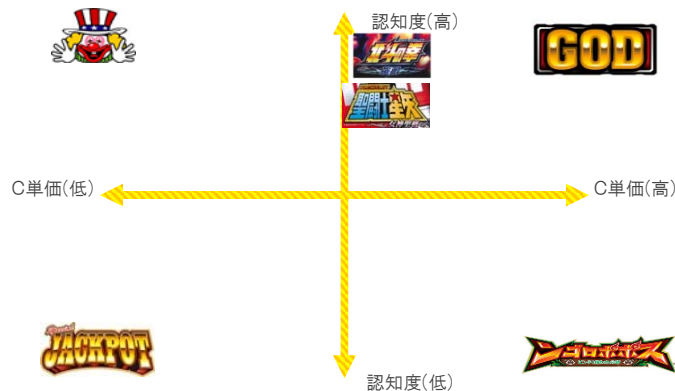
推奨設置台数:

**バラエティ**

**Schedule**

日付	機種名	販売予測台数
9/6	北斗の拳 強敵	65,000台
	聖闘士星矢 女神聖戦	20,000台

**Positioning-Map**



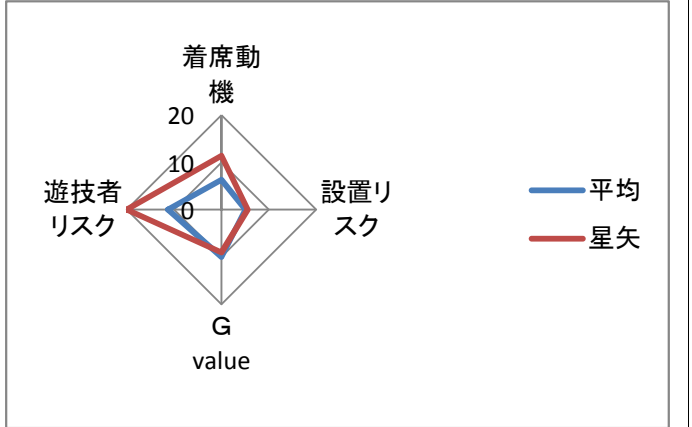
**Comment (機種背景)**

2012年発売の黄金十二宮編は約4万台の販売台数。市場でもそれなりの評価だったと記憶している。パチスロの演出、遊技フローには適したストーリーでもあり、第2弾として、ペナ有りサブ制御期間に間に合っの市場投入は胸を撫で下ろしたのでは？

**Comment (試打時の肝)**

仕様書にザッと目を通してイチバン気になったのは「セブセンシズチャレンジ(自力突破)」の存在。しかも、「ピタ押し」と「押し順」の2種類も、且つ、「成功すれば」の条件付き…。‘小宇宙メーターを貯めて…’とか、ART中のBB/RB当選をトリガーに…あたりは、ありがちな展開提供ながらも勝ち光景が想起できるだけに良しとしても、こと、「自力選択」に関しては、過去に良台無しと何度言えば…。このあたりが試打のポイントでございます。

**解析レポート**



**着席動機:** 新機種枯渇。理解の容易なモチーフ+エロ系演出でどこまで？！

**設置リスク:** リスクは小さい

**G value:** 中間的なC単価と周期抽選でそこそこの遊びやすさ

**遊技者リスク:** 天井恩恵はそこそこ、周期系だけに遠い

**離反要因:** 特に見当たらないが、周期系にありがちな「もういいや感」と、大きく期待できない出玉感

**ゲームフロー:** いいとこ取り

**新奇性:** あえて言えば、おしおき豊胸タイム

**総合評価** **初週 予測 OUT 20900**